

3 直腸切除術＋一過性人工肛門造設術を受けられる

様へ

主治医





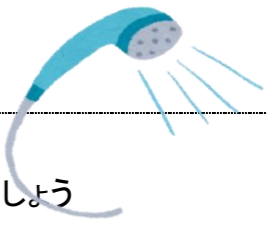


看護師

入院日： 月 日 時 分に患者サポートセンター入退院支援室(休日の場合は正面玄関守衛室)にお越し下さい

	入院	手術前日	手術当日 (/)	
	(/)	(/)	手術前	手術後(HCU:高度治療室)
<p>術前面談日時</p> <p>月 日 時 分 ~</p> <p>手術の説明が主治医からあります ※必ずご家族の方もお越し下さい</p> <p>病棟看護師から病棟内の説明があります 以下のことを予定しています</p> <ul style="list-style-type: none"> ・病棟案内、ネームバンド装着 ・体温、血圧などの測定 ・入院生活の説明 ・連絡先、既往歴、生活習慣の再確認 ・手術の時に必要な物品、手術前後の予定説明 <p>・入院後より点滴があります</p> <p>・腸内をきれいにする為に下剤を飲んで頂きます ※腸が狭くなっている方は下剤処置をしません</p>	<p>＜処置＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・感染を予防するためにお臍をきれいにします ・感染予防のためシャワー浴をしていただきます <p>点滴があります</p> <ul style="list-style-type: none"> ・病棟看護師がお腹の状態(皮膚や筋肉)をみて、人工肛門を作る場所にマジックで印をつけます 	<p>＜手術前の処置＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・朝から点滴を始めます <p>＜手術への準備＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・朝、洗面、歯磨き、髭そり(男性)をしてください ・お手洗いを済ませた後、病院が準備する手術着に着替えていただきます ・身につけている貴金属類をはずしてください(眼鏡、指輪、ピアス、コンタクトレンズ、義歯、湿布など) ・お化粧はしないでください(つけ爪・マニキュア等も) 	<p>手術中や手術後には以下のような装置が付いたり、管が入る予定です</p> <p>＜心電図モニター＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・手術後1日目頃まで付きます <p>＜酸素吸入＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身体の状態をみながら減量していきます <p>＜点滴＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・術後2日目まで行う予定です ※食事が食べられなければ点滴を行う場合があります ・手術後、抗生剤の点滴を行います(以降、病状で必要な方には行います) <p>＜尿管＞: 歩けない間、自然と尿を出すために入ります</p> <ul style="list-style-type: none"> ・術後3日目頃に抜ける予定です ・管が抜けた後も尿の量を測定していただきます(看護師より説明があります) <p>＜足の血栓予防のための器械や靴下(血流を良くする)＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・詳細は別紙(深部静脈血栓症と肺塞栓について)をご参照ください <p>＜背中(硬膜外)の管＞: 痛み止めの薬を持続的に入れるための管です</p> <ul style="list-style-type: none"> ・手術後3日目頃までに抜ける予定です ※医師より説明がありますが、管を入れない方もいます 	
食事	<ul style="list-style-type: none"> ・朝9時以降は食べる事ができません ・昼以降は乳製品を飲まないで下さい 	<ul style="list-style-type: none"> ・食事を食べる事ができません ・水分は飲む事ができますが、乳製品は飲まないで下さい 	<ul style="list-style-type: none"> ・食べる事ができません ・水分は麻酔科医の指示をお守りください 	<ul style="list-style-type: none"> ・飲食はできません
内服	<ul style="list-style-type: none"> ・飲んでる薬、中止薬の確認をさせていただきます ・入院後に継続薬、中止薬の説明があります 	<ul style="list-style-type: none"> ・眠れない方、ご希望がある方は安定剤(睡眠剤)を飲んでいただきます 	<ul style="list-style-type: none"> ・麻酔科医の指示をお守りください 	<ul style="list-style-type: none"> ・薬は飲みません
安静	<ul style="list-style-type: none"> ・活動に制限はありません 	<ul style="list-style-type: none"> ・手術室へは歩行、車椅子、ベッドのいずれかで移動していただきます 	<ul style="list-style-type: none"> ・ベッド上安静です ・横向きに寝たり、ベッドの頭側を上げることはできません ※体の向きを変えたいときは看護師にお知らせください 	
清潔	<ul style="list-style-type: none"> ・シャワー浴ができます 			<ul style="list-style-type: none"> ・シャワー浴はできません
その他	<p>＜手術に必要な持ち物＞</p> <ul style="list-style-type: none"> □ 腹帯(マジックテープ式): 2~3枚(売店で購入できます) □ 前開きの肌着(マジックテープ式): 日頃着用の方は 2~3枚 □ 限度額適用認定証: 入院前に申請の説明を受けた方 <p>※入院中に書類を病棟看護師へお渡しください。控えをとらせていただき原本をお返しします</p> <p>※お薬について 現在、当院またはかかりつけ医で処方されているお薬(内服薬・点眼薬・貼り薬・塗り薬など)は予定入院期間より多めにお持ち下さい</p>	<p>＜ご家族の方へ＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・手術の入室時間に余裕をもって病棟にお越しください ・手術中はHCU(高度治療室)の待合室にてお待ちいただきます ・貴重品、入れ歯等の管理をお願いします ・手術後、ご家族の方へ説明があります <p>上記入院中の療養支援計画について説明を受けました</p> <p>年 月 日</p> <p>本人または家族の署名</p> <p>この説明用紙は入院時もお持ちください</p>		

※この経過内容は当院での標準的な診療内容を記載しています。手術後の経過には個人差があり、必ずしも内容どおりには進まないこともあります。その都度対応していきますのでご安心ください

2021/4 改訂

	術後1日目(病棟)	術後2日目	術後3日目～6日目	術後7日目～術後14日目以降
予定治療処置検査	<p><回診></p> <ul style="list-style-type: none"> 朝、医師が体調の確認のためにお部屋へ伺います <p><ガーゼ交換></p> <ul style="list-style-type: none"> 状態に合わせて医師、看護師で行います ※傷口の状態によって医師が必要と判断した場合には、退院後ガーゼ交換が必要になることがあります その際には、入院期間中に看護師から交換の仕方・必要物品を説明します <p><人工肛門の装具交換></p> <ul style="list-style-type: none"> 入院期間中に装具の管理方法、交換方法について病棟看護師からご本人とご家族へ説明します ※ご家族の方には、手術後に病棟看護師より来院日をお知らせします 			<p>※病状の経過により入院療養が長期になる場合には、転院についてご相談申し上げますのでご了承ください</p> <p>・手術後10日目以降も人工肛門の装具交換の手技獲得、装具種類の決定が必要となる場合は、佐久総合病院本院への転院をご相談させていただきます</p> <p><骨盤底筋群訓練></p> <ul style="list-style-type: none"> 退院後に医師が必要と判断した場合には、病棟看護師から訓練の方法を説明します
	<p><検査></p> <ul style="list-style-type: none"> 採血 レントゲン撮影(ベッド上) 		<p><検査(術後4日目)></p> <ul style="list-style-type: none"> 採血 レントゲン撮影 	<p><検査(術後7日目)></p> <ul style="list-style-type: none"> 採血 レントゲン撮影
食事	<ul style="list-style-type: none"> 朝から水分を飲むことができます(乳製品は飲まないでください) 食事は食べられません 	<ul style="list-style-type: none"> 術後2日目の昼から食事(消化の良い食事)が出ます ※ご飯がでますが、希望でお粥に変えられますのでお知らせください ※食事再開時と退院時に栄養士より食事についての説明があります 	 	
内服	<ul style="list-style-type: none"> 内服薬が開始になります 持参薬は医師の指示で始まります 			
安静	<ul style="list-style-type: none"> 術後1日目から下記を目標に看護師とともに動く練習を始めます ※体力回復、呼吸器合併症予防のため、痛み止めの薬を使用しながら動く範囲を増やしていきます 			
	<ul style="list-style-type: none"> 午前、室内を歩いてみましょう 午後、廊下を歩いてみましょう 	<ul style="list-style-type: none"> ひとりで歩けるよう範囲を広げていきましょう 		
清潔	<ul style="list-style-type: none"> うがい、歯磨きをしましょう ※感染を予防するために食事を食べていない間も行ってください(体調に合わせて看護師がお手伝いします) 			
	<ul style="list-style-type: none"> 体を拭き、着替えを介助します 	<ul style="list-style-type: none"> 体調に合わせて体を拭くタオルをお配りします ※できるところはご自分で拭いてみましょう 	<ul style="list-style-type: none"> 背中中の管が抜けたらシャワーを浴びることができます ※傷の感染予防、傷の治りを早めるため、可能な限り毎日シャワーを浴びましょう 	
その他	<ul style="list-style-type: none"> 尿の管を抜いた後に、尿の出にくさや膀胱に尿が残っている感じなどの症状がある時は看護師にお知らせください 吐き気、お腹の張り感があるときは看護師へお知らせください 背中中の管や点滴などから痛み止めの薬を持続的に入れますが、痛い時には我慢せずお知らせください 起き上がる時はお腹の筋肉を極力使わないように横向きになって起きると痛みが軽減します 痰は飲み込まず、出してください 咳をする時はお腹の傷口付近を手で軽くふれ、脇を閉めて咳をしましょう 			<p><退院について></p> <ul style="list-style-type: none"> 退院が決まりましたら看護師より退院後の生活について説明があります 退院は原則、午前中にお願います ※午後退院を希望される場合は病棟看護師へお申し出ください <p><医療保険用の診断書が必要な方></p> <ul style="list-style-type: none"> 原則として入院期間中のお預かりはしておりませんのでご了承ください 退院後の外来受診時に1階『文書受付』へご提出ください 組織採取等を行った場合は、結果説明後のお預かりとなります ※転院等で退院後の外来予約日がない方は、文書受付職員へお問い合わせください 
<p>※この経過内容は当院での標準的な診療内容を記載しています。手術後の経過には個人差があり、必ずしも内容どおりに進まないこともありますが、その都度対応していきますのでご安心ください</p>				